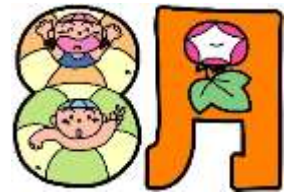


花岡公民館だより

発行 花岡公民館 電話 43-7124 FAX 46-2201

令和7年



第18回公民館窓ふき合同奉仕作業 きれいになりました！

令和7年7月7日（月）に花岡地区民生委員児童委員協議会（藤盛睦子会長）と花岡小学校のみなさんが、公民館の窓を掃除してくれました。今年で18回目となる窓ふき奉仕作業ですが、雨やほこりで汚れた窓や網戸を洗剤で洗い流し、綺麗にしてくださいました。明るくきれいになった窓に、利用者も大喜びです。ご苦労様でした。



民生児童委員 作業確認



藤盛さんと花岡小のみなさん打合せ



窓ふきの様子 ピカピカに！



ホースを使い窓の外側も清掃



玄関も洗剤でごしごし



民生児童委員と花岡小のみなさん ありがとうございました。

花岡小 公民館へ豪華な七夕飾り！

毎年、花岡小学校1・2年生のみなさんが、七夕に合わせて色とりどりに飾り付けたささを公民館へ届けてくれています。

今年も玄関ホールへ飾っています。願いが叶うように！ありがとうございました。



館長雑感

夏にご用心

夏の甲子園、7年前は金足農業が準優勝、なかでも準々決勝の近江戦の最終回のサヨナラツーランスクイズは圧巻でした。今年の県内の決勝戦は鹿角高校が金足農業と戦い、9回に同点に追いつき甲子園へと夢を抱かせましたが、延長戦で惜しくも敗れてしまいました。その金足農業には7年前の選手たちの弟が3人ほどいるとき聞き、兄たちに勝る活躍を期待したいところです。

夏は水遊び、昭和30年代、プールがなかった花岡の子どもたちは夏休みに町内子供会などで汽車を乗り継ぎ、岩館海岸に行ったり、近隣の川や下内川の通称「五鉄橋」の下で唇が紫色になるまで川遊びを楽しんだものでした。流れが緩やかだったので水の事故はなかったと記憶していますが、流れが急に化する川や海の水は怖いものがあります。

近年、50年に一度などといわれる大雨がなぜか毎年のように各地を襲い、被害が出ています。今は昔、古人は災害から身を守り、生きていくために知恵を働かせ、川や沢の近くの丘の上などに館や穴を掘って生活していました。知識というのは書物や人の話を聞いても得ることはできますが、知恵は実践、実行を通してしか会得できません。

花岡はアイヌ語で（パナ・オッタ）→川下の砂→川下の乾いた場所、もし、大雨で近隣のが氾濫したらどこへ避難したら命を守れるのでしょうか、根井神社、神山（選鉱山）、大森山（ひょうたん山）・etc、先人が知恵を絞って生活した場所が「ノアの方舟」となるのかもしれません。知識と知恵を駆使して災害などから身を守るとともに、暑さが続きますので「熱中症」にもご用心です。



花矢図書館から



新着図書

一般書は「すぐやる人の頭の使い方」「過活動膀胱がわかる本」「やすらぎスイッチ」「70歳からの美味しい、頼れる作りおき」「シルバー川柳 きらめく昭和編」「昭和探偵物語」「署長シンドローム」

児童書は「SNSから心をまもる本」「ダンサー!!!」「こぐまたちのうみのいちにち」「たったひとつのひかりでも」「にゅーってたよでたよ」「ねずくんとママのおおげんか」「マルクのふしぎなかさ」

開館時間 火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日：月・祝日

花矢図書館：☎ 46-1557

